

※このメールは全国介護事業者連盟会員の方へ配信しております。

- ・全国介護事業者連盟ホームページ
<http://kaiziren.or.jp/>
- ・全国介護事業者連盟公式チャンネルに是非ご登録をお願い致します。
https://www.youtube.com/channel/UCD50A6NnDt5Kbj1e3YJMb5Q?view_as=subscriber
- ・全国介護事業者連盟公式 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/kaiziren>
- ・全国介護事業者連盟公式 twitter
<https://twitter.com/kaiziren/status/1308658754259308546?s=21>
- ・全国介護事業者連盟公式 instagram
<https://www.instagram.com/kaiziren/>
- ・本内容に関するお問い合わせは、こちらまでお願いします。
Mail:info@kaiziren.or.jp

// // // // // // ★目次★ ☆彡 // // // // // // // // // // // // // // // //

- ・全国介護事業者連盟からのお知らせ
- ・厚生労働省ニュース/内閣府ニュース
- ・介護ニュース

□ ■
■ 全国介護事業者連盟からのお知らせ

全国介護事業者連盟の理事長を務める斉藤正行です。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響は冬場を迎えて新たなステージへと移行しています。

11月25日に皆様には「緊急メッセージ」を発信させて頂き、【最大限の警戒レベル】に達しているとの認識のもと、日々の運営にあたるうえでの注意喚起をさせて頂きました。

新規感染者数のみならず重症者数についても緊急事態宣言時を超える過去最高水準に達しており、直近で感染が拡大している地域における通所系サービスや短期入所系サービスでは、利用控えも生じ始めているとの声も各地より聞こえてまいりました。

介護事業者及び介護従事者の皆様にとっては、もう一度正念場を迎えることとなります。

しかしながら、緊急事態宣言時と比べれば、このウイルスに対する一定の知見と対策は明確になりつつあります。

“3密の回避”と“新しい生活様式に基づく行動”の徹底を今一度、介護現場で実践してください。

特に、冬場の寒さの厳しい折ですが、温度管理に留意しながら小まめに喚起を行うことが何よりも重要です。11月18日に厚生労働省より発出された「寒冷な場面における新型コロナ感染防止等のポイント」を今一度、職員一同に熟読してもらい対応の徹底を図って頂きたいと思えます。

合わせて感染拡大の防止に向けて最も重要なことは「クラスター対策」です。高齢者施設におけるクラスターも全国で多数発生してまいりました。クラスター対策に向けては、11月20日に厚生労働省より発出された「クラスターの早期探知・早期介入のための取組みについて（周知）」を確認の上、こちらも現場に周知徹底して頂きたいと思えます。

再度厳しい環境を迎えることとなりますが、皆様とともにしっかりと情報連携を図り、この難局を乗り越え、少しでも落ち着いた新年を迎えることができるように今一度感染対策を徹底し、頑張りましょう。

当連盟としても再度、この介護現場の実情を政府に届け、追加的支援策を実行頂けるよう働きかけてまいります。

一般社団法人全国介護事業者連盟

理事長 齊藤正行

◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け介護関係者への『緊急メッセージ』

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/11/kinkyuu1125.pdf>

◆マスク寄贈のご報告

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/11/mask20201125.1.pdf>

◆日台介護産業交流サミット 2020 を開催いたします（2020年12月4日）

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/10/nitai20201019.pdf>

◆一般社団法人日本在宅介護協会東京・北関東支部と共催『在宅介護の現状とこれからの展望について（無料WEBセミナー）』を開催いたします（2020年12月3日）

http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/11/201203_semina.pdf

◆「高齢者施設の感染症対策＆新型コロナウイルス感染症対策」WEBセミナー開催のご案内（あいおいニッセイ同和損害保険株式会社との共同開催）※好評につき期間延長いたしました。

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/11/aioiwebseminar1105.pdf>

申し込み URL ↓

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=phne-ldmgrh-ed0458ba298201ee34e7d11b7008ab8a>

◆【オンラインセミナー】改正後も生き残れるデイサービスは!!「次期制度改正におけるデイサービスの影響と対策」WEBセミナー（株式会社日本介護ベンチャーコンサルティンググループ 齊藤正行）

<https://jcvcg.peatix.com>

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル

認知症は病気ではない

<https://www.youtube.com/watch?v=HFNPPY96Vnl>

※全国介護事業者連盟公式チャンネルに是非ご登録をお願い致します。

【全国介護事業者連盟動向】

1 1月17日 東北支部設立準備会の開催（宮城）

1 1月19日 『自由民主党 介護福祉議員連盟』にヒアリング団体として出席（東京）

⇒令和3年度介護報酬改定に向けた要望を行いました。

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/11/giren20201119.pdf>

1 1月20日 厚生労働省土生栄二老健局長へ令和3年度介護報酬改定における要望書を提出（東京）

⇒『令和3年度介護報酬改定における要望書』を提出しました。

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/11/roukenkyoku20201120.pdf>

1 1月26日 『よしもと芸人による「お笑い」オンライン介護レクリエーション』の記者見学会に出席（神奈川）

⇒BCC株式会社、吉本興業株式会社、東日本電信電話株式会社 神奈川事業部と共同で開催します。

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/11/yosimoto20201126.pdf>

1 1月26日 高齢者住宅新聞オンラインセミナーにおいて理事長が講演（東京 オンライン）

1 1月26日 群馬県支部幹事会の開催（群馬 オンライン）

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

第193回社会保障審議会介護給付費分科会（web会議）資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_14716.html

デイ個別機能訓練加算（Ⅰ）（Ⅱ）統合 小規模事業者でも算定しやすく

第193回社会保障審議会介護給付費分科会が11月16日に開催され、デイサービス（地域密着型デイ・認知症デイ）について、次期介護報酬改定の具体的な案が示されました。

まず、共用型認知症デイの管理者は、管理上支障がなければ、本体施設・事業所の職務だけでなく、共用型認知症デイの他の業務にも従事可能とする考え方が示されました。

また、現行の個別機能訓練加算（Ⅰ）と（Ⅱ）を統合することも示されました。小規模事業者の加算算定が進まない現状を受け、新加算では小規模事業者でも必要な人員を確保できるように「機能訓練指導員（専従1名以上）については配置時間の定めを設けない」としています。

この他、入浴介助加算については、医師やP T・O Tが利用者宅の浴室状況を確認・把握し、それに基づいた個別入浴計画を作成・実施したこと評価する新加算を設けます。

また、これまで認知症デイは、中山間地域等の居住者へのサービス提供加算の対象外となっていました。来年度以降は対象としていく考えです。

介護サービス事業所・施設等に勤務する職員に対する慰労金支給に係る協力の依頼について③（令和2年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（介護分））

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/11/201126iroukin.pdf>

第4回 医療・介護ワーキング・グループ

<https://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/kisei/meeting/wg/iryuu/20201126/agenda.html>

全世代型社会保障検討会議（第11回）配布資料

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/zensedaigata_shakaihoshou/dai11/siryuu.html

第194回社会保障審議会介護給付費分科会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_14888.html

令和元年度 介護給付費等実態統計の概況(令和元年5月審査分～令和2年4月審査分)

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=U6o8GNgzW9YocRHBV>

厚生労働省 クラスターの早期探知・早期介入のための取組みについて（周知）

<http://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/11/kursutar20201124.pdf>

第7回社会保障審議会介護保険部会介護分野の文書に係る負担軽減に関する専門委員会 資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_14822.html

令和3年度予算の編成等に関する建議

https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_fiscal_system/report/zaiseia20201125/zaiseia20201125.html



介護ニュース

介護職員の処遇改善加算、下位区分を廃止 経過期間1年 厚労省案

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-28-2.html>

介護予防ケアプラン、居宅への委託促進で加算を新設 厚労省提案

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-27-3.html>

ADL維持加算、5時間以上の縛り撤廃 厚労省案 要介護3以上の要件は緩和

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-27-2.html>

ケアマネの特定事業所加算に新区分 他事業所との連携で取りやすく 厚労省提案

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-27.html>

ケアマネの介護報酬の逡減制、45 件から適用 厚労省方針 ICT 活用など条件

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-26.html>

書類の押印を全廃 申請・報酬請求書類で

<http://www.silver-news.com/ps/qn/guest/news/showbody.cgi?CCODE=12&NCODE=3788>

全サービス平均の収支差率は 2.4% 2020 年度介護事業経営実態調査結果

https://www.koureisha-jutaku.com/newspaper/synthesis/20201111_02_1/

「何かおかしい…」と感じたら報告を 厚労省 介護施設のクラスター対策で通知

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-24.html>

介護職の慰労金、申請事業所への支給率は 72% 厚労省 障害は 76%

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-21.html>

介護保険の費用額、過去最多 10 兆 5095 億円 最新統計を公表 厚労省

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-19.html>

通所介護の入浴介助加算、単価引き下げ？ 厚労省「新加算の取り組み促す

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-18-2.html>

通所介護、地域との連携を努力義務に 厚労省 次期改定で運営基準見直し

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-18.html>

通所介護の個別機能訓練加算、既存の 2 種類を統合 来年度改定で 厚労省提案

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-17-2.html>

通所介護の入浴で加算を新設 厚労省提案 利用者宅の環境確認など評価

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-16.html>

介護事業所の指定申請・報酬請求の関連書類、押印を全廃へ 厚労省

<https://www.joint-kaigo.com/articles/2020-11-13-2.html>

Wowtech × IDO 介護事業支援無料セミナー！備えておいて良かった！コロナ禍でも業務効率化/コミュニケーション円滑化をチャットで実現

https://webinar.ido294.com/2020/11/19/201210/?fbclid=IwAR0A7K55IzbKhG6dB36Vn-ID_4sael3DaEil9eABgZOOTFZhOs6cYljc1BU

【無料オンラインセミナー】ポスト 2020 の介護事業と地域共創 介護事業を通じた社会参加の進め方「つながる役割 ハタラク」 濱田桂太郎氏（株式会社ユニティ代表）× 前田隆行（100BLG 株式会社代表）



■ 編集後記

日本シリーズにみる「真剣プレー」の重要性 同じルール下では「努力」が結果に直結
今年のプロ野球日本シリーズは、ソフトバンクホークスの「真剣プレー」が話題になりました。
昨年4勝0敗で退けた読売巨人軍が相手とあり、本来ホークスは「受けて立つ」立場です。
しかし、リードしている局面でベテラン選手が1塁にヘッドスライディングするなど、「可能性がある限り、全力で1点を取りに行く」姿勢がチームに浸透している印象を受けました。
一方の巨人軍は挑戦者の立場にも関わらず、1塁へ全力疾走しないなど、覇気に欠ける部分が見受けられました。
同じルール戦っている以上、勝負を分けるのは「真剣さ」「努力」ということでしょう。
介護事業も同様です「コロナ禍」「人手不足」「介護報酬」など経営を取り巻く環境はどここの事業者でも同じです。
この条件の中で、どれだけ努力できるかが「結果」に繋がります。介護報酬改定の議論は大詰めを迎えていますが、どのような結果になろうとも、その制度の中で最大限の努力をすることが求められるのではないのでしょうか。

メルマガ編集担当

【配信元】

一般社団法人全国介護事業者連盟

<http://kaiziren.or.jp/>

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 4 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。

配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp